

千葉県議会議員(美浜区選出)

鷲見 隆 ひと

すみ 隆仁

議会報告

2025年 春号

昭和54(1979)年2月20日生 千葉県生まれ 真砂在住
歯科医師 保護司

学歴

- ・国立 東京科学大学 大学院 在学中
- ・ジョージワシントン大学エリオット国際関係大学院 日米リーダーシッププログラム修了
- ・日本大学大学院総合社会情報研究科 修士課程修了
- ・日本歯科大学新潟生命歯学部卒業
- ・市川学園 (市川中・高校) 卒業 ・千葉大学附属小学校卒業

経歴

自由民主党 千葉県千葉市美浜区第十二支部 支部長
2019年 千葉市議会議員選挙 当選
2019～2020年 千葉市議会 環境経済委員会 副委員長を歴任
2021年 保健消防委員会 副委員長を歴任
2022年 保健消防委員会 委員を歴任
超高齢社会調査特別委員会 副委員長を歴任、都市計画審議委員会 委員を歴任
2023年 千葉県議会議員選挙 当選
千葉県議会 文教常任委員会 委員を歴任
2024年～現在は、健康福祉常任委員会 副委員長、自由民主党 千葉県議会 会計医療問題議員研究会 幹事、商工議員連盟 委員、生活衛生議員連盟 委員 など

職歴

- ・日本歯科大学附属病院 口腔外科 ・防衛省市ヶ谷駐屯地 歯科医官
- ・鷲見医院理事長 他、介護・保育園運営

自民党 Lib Dems

Lib Dems

Liberal Democratic Party of JAPAN

令和7年2月

定例県議会にて予算委員会の委員として予算質疑を行いました。

*見やすいように質問を簡略化しております。(全文は千葉県議会のHPよりご覧ください)

TOPICS 1 歯科医療について

令和6年1月に発生した能登半島地震においては、日本災害歯科支援チーム、通称JDATが避難所等で活動するとともに、被害の大きかった地域においては、歯科診療車を活用し、臨時の歯科診療所を開設する等、被災者の口腔管理の支援が行われました。
災害時に備え、平時からこのような活動ができるよう歯科保健医療体制を整えていくことが重要と考えます。

▼そこで伺います!!

Q 災害時の歯科保健医療体制の構築に向けた予算措置の状況はどうなっているのでしょうか？

A 国は、令和6年能登半島地震の経験を踏まえ、災害時でも適切な歯科保健医療活動ができるよう、補正予算において、必要な器具や器材等の整備に対して補助を行うこととしました。避難生活の長期化に伴う被災者の口腔内環境の悪化への懸念から、県でも、当該補助金を活用し災害時における歯科保健医療体制を整備するため、2月補正予算案に所要額を計上しました。

Q 補助金が一般の歯科診療所も対象となるのか気になるところです。当該補助事業の概要はどうでしょうか？

A 国の示した資料には、補助事業例として、災害時の避難所等における歯科医療または口腔ケア等の歯科保健医療活動の実施に必要な車両及び携帯型歯科用ユニット、ポータブルレントゲン等の導入が挙げられています。また、本事業の補助対象先については、現在、国において検討中であると聞いています。

すみの意見&要望 補助制度の創設は喜ばしいことです。災害時における身近な歯科診療所の協力も必要不可欠なので、より広く活用できるよう、次年度以降も事業を継続するよう、国に要望していただきたいと思います。

TOPICS 3 幕張の浜について

幕張の浜は、幕張メッセや大型ショッピングモールなどの商業施設が近く、砂浜から東京湾の眺望が楽しめるなど、地域住民の憩いの場となっております。しかしながら、平成30年から4年連続で、突堤での死亡事故が発生しており、今後のためにも安全性の確保が重要と考えます。

▼そこで伺います!!

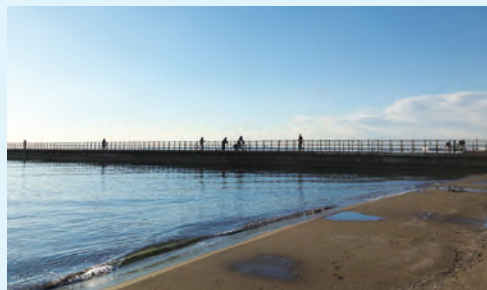
Q 水難事故の防止に向け、どのような取組を実施してきたのでしょうか？

A 水難事故が相次いだことを受け、危険周知の看板やフェンスの増設等を行うほか、県や警察、海上保安部などの複数機関による合同パトロールの強化、リーフレット配布などの啓発活動も実施してまいりました。

Q 取組を実施して以降、突堤での事故の発生状況はどうですか？

A 取組を実施してからは重大事故は発生していません。引き続き、幕張の浜の海岸の危険性を呼びかけ、事故の防止に取り組んでまいります。

すみの意見&要望 令和3年の事故発生以降、死亡事故は起きていないとお聞きし、まずは一安心しました。これまでの対策に一定程度の効果があるようですので、引き続き対策をお願いし、安全確保に努めていただくよう要望します。



TOPICS 2 慢性腎臓病、CKD対策について

2月議会では、慢性腎臓病、CKDとも言われますが、CKD対策でのデータ活用について質問をしました。CKDは、自覚症状がなく、気づいた時には重症化しているのが特徴で、病状によっては人工透析や腎移植が必要となり、個人の生活や就業に大きな影響を与えるだけではなく、医療費も高額で社会的影響も大きいといわれています。そのため、CKDの重症化予防への取組はとても重要だと考えます。

▼そこで伺います!!

Q 県は、慢性腎臓病、CKD対策についてどのように取り組んでいますか？

A 県は、医療保険者に対し、特定健診結果から重症化リスクの高い対象者を抽出し、CKD対策協力医や腎臓専門医への治療につなげるため、県医師会等関係団体と協同して、抽出基準や受診勧奨の具体的介入方法を決定・周知するとともに、薬剤師による服薬指導等の多職種との連携による診療体制の構築に取り組んでいます。

Q 特定健診の対象年齢でない20代から30代にかけて働く世代への普及啓発をどう行っていくのでしょうか？

A CKDは、糖尿病や高血圧、肥満症等の生活習慣病との関連が深く、20代、30代の若年期の生活習慣も発症に影響しており、早期に治療を開始することで進行を防ぐことが可能です。県では、働く世代に対してリーフレットや動画で周知を図っていますが、新たに、通勤時に目にふれる機会が多い駅等のデジタル広告などを検討し、効果的な普及啓発に取り組んでいく方針です。

すみの意見&要望 慢性腎臓病、CKDの重症化を防止し、人工透析への新規導入者を減少させることが医療費抑制にもつながっていくので、県としてしっかりと取り組んでいただきたいと思います。

TOPICS 4 幕張海浜公園について

幕張海浜公園は、幕張新都心の中心に位置し、広大な敷地内に様々な施設を有し、海側には千葉ロッテマリーンズが本拠地として使用しているZOZOマリンスタジアム、日本サッカー代表チームの活動拠点であるJFA夢フィールドなども立地しています。その幕張海浜公園の最も北側、海浜幕張駅に隣接するAブロックにおいて、プロバスケットボールチーム、アルティリー千葉の新たなホームアリーナの検討が進んでいると聞いています。

9月に地元説明を行い、10月から始めたボーリング調査(地質調査)が1月に終わり、今後、アリーナ建設の具体的な検討が進められるものと考えます。

▼そこで伺います!!

Q アリーナ建設に係る検討状況はどうでしょうか？

A 千葉市からは、アルティリー千葉が実施した現地調査の結果や新たなパートナーとの資本提携についての説明と併せて、地元関係者等と意見交換を行い、さらに検討を進めていくと聞いています。

Q 今後のアリーナ建設の検討は誰が行うのでしょうか？

A アルティリー千葉を運営する株式会社アルティリーと、筆頭株主のヒューリック株式会社が、共同で検討を進めていくと聞いています。

すみの意見&要望 幕張海浜公園に隣接するベイタウンやベイパークの住民からは、仮にアリーナ建設が実現した場合、交通混雑や駐車場不足による周辺環境への影響を懸念する声が私のところに届いています。アリーナ建設に伴う交通処理計画は、周辺地域の交通環境を左右する重要な要素ですので、綿密な計画を立て対策を講じてもらいたく、県は市を指導していただくよう要望します。